歩いて暮らしやすいまちをつくるには？

市では、地域に関わる人が三国湊の将来像を共有し、その実現に向けて一緒に取り組む体制づくりを進めています。

中世から発展した三国湊には、細い路地や間口の狭い町家が連なる町並みなど、歩くからこそ楽しめる魅力が今も残っています。一方で、自動車中心の暮らしが広がるなか、食料品や日用品を扱う店舗などが郊外へ移り、歩いて暮らす範囲で身近な買い物がしづらくなっています。

また、歩く環境に目を向けると、町なかに車が入り、安心して歩きにくいと感じることもあります。子どもや学生、高齢者はもちろん、観光で訪れる人にとっても、安心して歩き、ゆっくり過ごせるまちは大切です。

ワークショップでは、ちょっと腰を下ろせる休憩スポットや滞在空間、歩行者にやさしい道路環境のあり方など、三国湊をもっと歩いて暮らしやすいまちにするために何ができるかを一緒に考え、実現に向けたアイデアを出し合います。初めての方もどうぞお気軽にご参加ください。



プログラム

1．趣旨説明・情報提供

「歩いて暮らしやすいまちとは？」

歩いて暮らしやすいまちに求められる条件や、全国の先進的な事例を、事務局から紹介します。

2．意見交換

「歩いて暮らしやすいまちをつくるためのアイデア」

三国湊を歩いて暮らしやすいまちにするための取組のアイデアについて話し合います。

第5回
三国湊まちづくり
ワークショップ

2026
12.1 火

会場：坂井市商工会三国支所
1階 大ホール
坂井市三国町北本町 3-2-12

19:00-20:30　参加無料

お申込み

こちらのQRコードから参加のお申し込みをお願いいたします。

お問い合わせ

一般社団法人アーバンデザインセンター坂井（UDCS）

TEL：0776-50-3300
MAIL：info@udcs.jp